

横浜市議選・中区選挙区 福島直子氏を公認



実績

防災・減災対策を強化!

- 避難所環境の向上へ (Wi-Fi 設置・エアコン設置・簡易間仕切りの導入)
立野小学校・本牧南小学校(更新)・本牧小学校(予定)の体育館にエアコンの設置を実現。順次設置へ。
- 浸水ハザードマップ(災害予測地図)・マイタイムライン(避難行動計画)を市内全戸配布
- すべての防犯灯をLED化



安心して暮らせる街へ!

- JR山手駅・石川町駅南口・関内駅北口のバリアフリー化を実現(2022年3月、関内駅北口広場オープン)
- 「横浜市認知症疾患医療センター」をみなと赤十字病院に開設し、認知症対策を推進
- 「横浜市がん撲滅対策推進条例」を制定し、がん対策を推進
- LGBTなどのカップルを公的に認める「横浜市パートナーシップ宣誓制度」を導入



経済対策に全力!

- 物価高対策として、電気料金を月2800円ほど、都市ガス料金を月900円ほど、負担軽減
- 妊娠時・出産時にそれぞれ5万円相当の支援、出産育児一時金も来年度当初予算で増額

子育て環境をフルサポート!

- 小児医療費無償化を中学3年生まで拡充
- 不妊治療に健康保険を適用
- 3つの教育費負担軽減・実質無償化を実現
 - ① 幼児教育・保育
 - ② 私立高校授業料
 - ③ 大学など高等教育

女性に寄り添う市政を!

- 公明党主導の「困難女性支援法」により、NPO等と連携し、生きづらさを抱える女性を支援
- ジェンダーフリーなどの視点から、生理用品の無料配布サービスを横浜市庁舎等に導入

子育て支援・教育環境の充実

●小児医療費無償化を中学3年生まで拡充



小児医療費助成の拡充へ公明党市議団の歩み

- 1992年 横浜市会で初めて無料化を提唱
- 95年 0歳児の通院・入院が無料化
- 2007年 就学前児童まで対象を拡大
- 2012～17年 小1→小6まで対象を拡大
- 2019年 中3まで対象を拡大
- 2021年 1、2歳児の所得制限を撤廃

18歳まで対象拡大

所得制限の撤廃

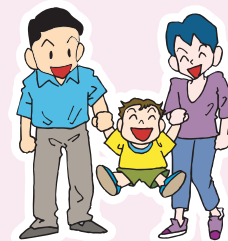
完全無償化

を目指します！

●ゲーム障害、 スマホ依存などへの 対策を推進

●児童虐待防止へ

- こども家庭総合支援拠点の全区整備を実現
- 児童相談所、一時保護所の再整備等を推進



●不登校児童・生徒への 支援を拡充

(2022年 不登校児童支援員の
配置拡充 20→35校)

児童相談所・一時保護所の再整備に加え、
公明党の提案により全国で設置が進む
「こども家庭総合支援拠点」を2021年度に10区、
2022年度末までに全区に設置します。

●「横浜版子育て世代包括支援センター」を設置

「母子保健コーディネーター」の全区配置で、妊娠・出産から子育てまで切れ目なく支援

●医療的ケア児支援を拡充

医療的ケア児サポート保育園(仮称)を指定

- 福祉車両などによる通学支援を拡大
- 学校で医療的ケアが必要な児童生徒への訪問看護師派遣を拡充
- 肢体不自由特別支援学校への看護師配置を拡充
- 保育・教育施設での看護師雇用経費の助成を拡充

車両:7台→20台

対象:17人→29人

配置数:30人→35人

- 人工呼吸器など学校内での高度な医療的ケアを実施し、全保護者の付き添い解除を目指します。
- 在宅生活、地域での受け入れを支援するコーディネーター養成も引き続き実施します。



公明党横浜市議団実績

防災・減災対策

●台風被害からの復旧・復興に尽力

- 南本牧はま道路
→2020年復旧
- 本牧海釣り施設
→2022年3月再開



●LINEによる道路破損通報システムを導入

LINEで道路の損傷を通報
素早い把握と迅速な対応へ！

●防災スピーカーを設置

(山元小学校・立野小学校・山元町消防出張所・大鳥小学校・本牧和田消防出張所・間門小学校)
※大規模停電への備えも今後対応

●路面化空洞調査

10年間で、合計1,050kmの調査完了
毎年約50カ所程度の空洞を発見→埋め戻しを実施



- 1 横浜市LINE公式アカウントメニューから「道路の損傷通報」をタップ
- 2 トーク画面から、損傷種別や写真、位置情報などを選択・入力

暮らしの安心を守る

●救急電話相談「#7119」の導入を実現 さらなる充実に尽力



年中無休
24時間対応



●ヘルプマークの導入を実現 普及促進に尽力



ヘルプマークを知っていますか？
援助が必要な方のためのマークです。

●敬老パスICカード化を実現

→持続可能な制度へ、改善を検討



●認知症対策を強力に推進

認知症の鑑別診断、予防指導ができる
「認知症疾患医療センター」を市内9カ所に設置(2区1カ所体制)
「若年性認知症支援コーディネーター」市内3区に配置

皆さまの声を「カタチ」に 中区各地で多数の実績!!

伊勢佐木・野毛エリア

- 歩道補修
- 道路敷地内草刈り
- 境界杭の改良
- バス停周辺歩道整備
- 繁華街夜間避難訓練を実施
- 繁華街安心カメラの設置を推進

山手エリア

- 道路縁石の改良
- 歩道の補修
- カーブミラー設置
- 防犯灯の設置
- 浸水対策工事
- 階段再整備
- 公園内樹木剪定
- 崖対策工事

本牧エリア

- 電柱撤去
- 通学路の補修
- 私道整備助成
- カーブミラー設置
- 防犯灯設置
- 信号改良
- 階段に手すり設置
- 国有地の公園化支援
- ムクドリ対策
- 防災公園を整備

約束

災害に強い街へ!

- 地域防災拠点の機能(学校体育館へのエアコン設置、夜間照明整備等)を強化。今後、10年程度で、全体育館へのエアコン設置を進めます。
- 家族の一員であるペットの災害時避難環境を整備。災害医療体制の充実、マンション防災力の向上を推進します。



安心して子育てできる街へ!

- 小児医療費無償化の対象を18歳まで拡大し、所得制限の撤廃、完全無償化を目指します。
- 多様な保育ニーズに対応するため、1歳児の受入枠拡大、放課後児童育成事業の充実を図ります。

いくつになっても住みやすい街へ!

- 高齢者が安心して暮らせるよう、「人生100年時代」に向けた住宅施策を進めます。
- 80歳までに3人に1人が発症すると言われる帯状疱疹ワクチンの接種費用助成を推進します。

魅力と活力あふれる街へ!

- 山下ふ頭・根岸米軍住宅跡地の再整備で、魅力ある国際都市YOKOHAMAの街づくりを進めます。
- 全ての施策でSDGsを意識し、地球的課題解決に貢献する美しい街を創ります。

福島直子 プロフィール

1979年 創価大学法学部卒業後、旧住友建設(株)に就職
女性初の建築営業課長として奮闘

2003年 横浜市議員初当選(現在5期)
横浜市会 建築・都市整備・道路委員会委員、大都市行財政制度特別委員会副委員長

党役職 公明党中央規律委員会委員
同 神奈川県本部副代表、中支部長

その他 防災士



Facebook

www.facebook.com/naoko.fukushima.92



Twitter

@naoko_fukushima



Instagram

@fukushima_naoko

LINE 公式アカウント

